漁海況速報 No. 1992 発行日 平成30年7月11日 http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2184 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所 TEL: 017-755-2155 FAX: 017-755-2156 29 住 所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10 (7月1~5日) 深 浦 (7月1~5 11,655.0kg IJ 40隻 スルメイカ 47隻 14,045.0 釣 釣 78隻 2.970.1kg マダイ 釣 IJ 7隻 47.6 12隻 刺 網 42隻 7,987.6kg (1.721.4kg) 定置網 1.673.8 クロマグロ 定置網 1隻 292.2 (7月6~10日) 定置網 10隻 4.726.8 取りまとめ中 23隻 ウスメバル 釣 IJ 477.2 底建網 (489.6kg) 2隻 12.4 (7月1~5日) サバ類 釣 IJ 1隻 3隻 (30.6kg) 定置網 5隻 610.0kg 27.8 4隻 釣 7.1kg 定置網 18隻 55.6kg (7月6~10 6隻 3隻 マダイ 釣 IJ 56.4 7.6kg 4隻 (62.3kg)定置網 2隻 3.4kg 3隻 5.8kg ウスメバル 釣 IJ 5隻

小

スルメイカ

ウスメバル

(10,957.7kg)

鰺ヶ沢

スルメイカ

マダイ

(70.3kg)

ウスメバル

(14.0kg)

マアジ

定置網

定置網

〇大型クラゲの出現情報

りに分布。

17隻

(1) 東シナ海における調査船による目視調査結果

実施期間: 平成30年6月26日~30日

実施期間:平成30年6月19日~20日

実施期間:平成30年6月27日~29日

実施期間:平成30年6月26日

9隻

8.2kg

10.0kg

結果: 昨年同期の結果 (0.053個体/100m2) より少なく、昨年よりも

(3) 黄海における国際フェリー(韓国・仁川-中国・連雲港)による目視調査結果

(2) 東シナ海における国際フェリー(大阪-中国・上海)による目視調査結果

結果: 昨年同時期の結果(0.053個体/100m2)より多い。

平

舘

泊

前

7月のウオダス発行予定 水 木 〇対馬暖流域の表面水温はやや高め、 土 金 (2) 6 7 4 (11)13 14 10 12 50m深水温は北部でやや高めに経過 17 16 18 19 20 21 23 26 24 25 27 28 する (平成30年度第2回日本海海沢予報) 30 31

(7月6~10日)

5.0kg

5.5kg

26.4kg

109.8kg

378.9kg

8.2kg

0.7kg

10.8kg

21.6kg

4.2kg

799.2kg

41.7kg

35.6kg

1.3kg

2.6kg

5.9kg

2.9kg

1.3kg

1隻

1隻

1隻

27隻

48隻

2隻

2隻

1隻

1隻

1隻

28隻

3隻

2隻

20隻

3隻

1隻

7隻

2隻

大

スルメイカ

(4.580.0kg)

ヤリイカ

マダイ

(42.0kg)

ウスメバル

サバ類

サクラマス

スルメイカ

(2.285.0kg)

ヤリイカ

マダイ

(163.7kg)

ウスメバル

(7月1~5日)

760.0kg

21.3kg

10.0kg

23.8kg

8.2kg

10.2kg

2.4kg (7月6~10日)

115.0kg

120.0kg

27.2kg

2.1kg

148.7kg

12.9kg

8.3kg

136.0kg

910.2kg

(7月6~10日)

70隻 14,130.0kg

11.3kg

3.4kg

138.0kg

108.2kg

8.0kg

0.4kg

11.3kg

159.2kg

6隻 6,078.0kg

7隻 1,050.0kg

17隻 2,165.0kg

23隻 3,820.0kg

7隻

7隻

3隻

6隻

2隻

4隻

7隻

2隻

5隻

6隻

1隻

10隻

3隻

4隻

6隻

10隻

5隻

2隻

2隻

3隻

17隻

2隻

3隻

17隻

IJ

釣

釣

釣

釣

釣

釣 IJ

定置網

定置網

定置網

底建網

定置網

定置網

定置網

定置網

定置網

定置網

底建網

定置網

定置網

定置網

定置網

定置網

定置網

IJ

IJ

<u> </u>	 冰冲	<i>)</i> ,	
~5日)	大	戸	溂
45.0kg	スノ	レメ・	イナ
47.6kg	(1	0.5k	g)
73.8kg	マ	ダ	-
92.2kg	(52	24.0	kg)
26.8kg			
77.2kg			
12.4kg			
2.8kg	クロ	1マ!	ブロ
27.8kg	ブ		ı,
	(86	6.7	kg)
10日)			
56.4kg			
5.9kg		スメノ	
37.2kg	(3	6.9k	
	マ	ダ	
10日)	サ		
	(1	1.4k	g)

〇 漁海況

漁況

(新深浦)

定置網

定置網

底建網

刺網

その他

定置網

定置網

底建網

定置網

底建網

定置網

底建網

延

釣 IJ

IJ

釣

釣 IJ

137.2kg	
(7月6~10日)	
りも南東寄	

尻

井

取りまとめ中 沢 取りまとめ中

(7月1~5日) スルメイカ 4隻 釣 クロマグロ 釣 IJ 2隻 4,223.0kg 定置網 4隻 1,298.0kg (5,521.0kg) スルメイカ 釣り 3隻 定置網 4隻 (970.0kg) クロマグロ 定置網

定置網

(7月6~10日) サバ類 サクラマス 白 (7月6~10日) スルメイカ マダイ クロマグロ

330.0kg ウスメバル

八

戸 スルメイカ

630.0kg 492.0kg

340.0kg

サバ類

7隻 1,696.0kg 4隻

(7月6~10日)

釣 り (8.4kg) 定置網 マダラ 釣 定置網

サバ類 釣り

(7月6~10日) 23隻 3,475.0kg 定置網 6隻 1.097.0kg 9隻 1,488,357kg マイワシ まき網

定置網

結果: 黄海における航路上で目撃されなかった。昨年同時期より少ない。 (4) 対馬海峡における国際フェリー(博多-釜山航路)による目視調査結果

(外ヶ浜)

取りまとめ中

結果:対馬海峡水道で1個体(傘径40cm)を目撃。昨年同期の結果(西水道で2個 体、東水道で目撃なし)より西水道で少なく、東水道で多い。 (5) 対馬海峡における国際フェリー(博多-釜山航路)による目視調査結果

実施期間:平成30年7月10日 結果:東水道で20個体、西水道で15個体確認。傘径は30~100cm。 沿岸各地の水温 (7月6日~10日)

日本海 19℃台 津軽海峡 15~16℃台

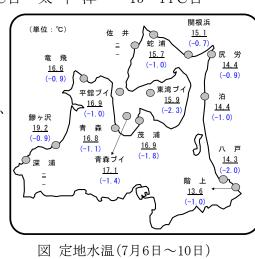
陸 奥 湾 15℃~17℃台 太 平 洋 13~14℃台

今回は平均前回差が -0.9度となりました。

前年と比べると、日本 海が-2.0度、津軽海峡が -2.1度、陸奥湾が-3.3度、 太平洋が-2.9度で、平均 前年差は-2.8度となって

平年と比べると陸奥湾 内で「かなり低め」、そ の他の海域では「やや低 め」となっています。

います。



平均値(平年差)ブイは1m

表 沿岸各地の水温(7月6~10日)

		水温	前回差	前年差	平年差
日	深浦	-	-	-	-
本	鯵ヶ沢	19. 2	-0. 2	-2. 0	-0. 9
海	平均	19. 2	-0. 2	<b>−2</b> . <b>0</b>	-0.9
	立 中	16.6	_0 5	_1 Q	_0_0

-	7	19. Z	U. Z	Z. U	0. 3
Ý	竜 飛	16.6	-0. 5	-1.8	-0. 9
丰	佐 井	_	-	-	-
狂	蛇浦	15. 7	+1. 1	-3. 3	-1. 0
海峡	関根浜	15. 1	-0. 5	-1.4	-0. 7
~~					

15. 8 +0. 1 -2. 1 -0. 9 青 森 16.8 -0.2 -1.5

茂浦 16.9 -4.3-5.0-1.8平舘ごィ 16.9 -0.1 -2.0-1.017. 1 -2.1 -3.3 -1.4 青森ごイ 東湾ブイ

14.4

14.4

14.3

13.6

14. 2

15.9

15.9 -2.7-4.6-2.316.7 -1.9-3.3

> -0.1 -2.0-0.9+0.0 -1.6 -1.0

-1.9-5.8-2.0-0.0-2.1-1 0

-2.9 -0.5-1.2

-0.9

-2.8

資料: (一社) 漁業情報サービスセンター

## 〇平成30年度第2回日本海海況予報

日本海区水産研究所は7月6日、関係機関の情報を取りまとめ、以下のような予報を発表しました。

- 今後の見通し(平成30年7月中旬~9月)のポイント
  - ・対馬暖流域の表面水温は"やや高め"で経過する。

海況模式図 2018年6月 N: 暖水域

・対馬暖流域の50m深水温は日本海西部では"平年並み"、北部で は"やや高め"で経過する。

平 均

兄 労

八戸

階 上

平 均

全体平均

太

- ・佐渡島沿岸〜津軽半島西岸の暖水域は弱体化し、津軽半島西岸 に分布。
- ・入道埼沖の冷水域の張り出しは規模、接岸状況とも平年並み。

## 〇スルメイカの漁獲状況

漁期初め(5月21日)から7月10日までの一本釣りに よるスルメイカの水揚量は日本海84.7トン(前年79.7 トン)、津軽海峡88.0トン(前年4.4トン)、太平洋 155.1トン(前年239.8トン)となっており、前年比で はそれぞれ106%、2007%、65%となっています。

しかし、過去5か年平均比では各海域24%、70%、 37%で、出だしは不振となっています。

(資料:県漁連日報)

太平洋の海況

(7月8日~9日、表面水温分布)

概況:沿岸水温は15~16℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比べて1~2度昇温しています。これは

前年同期に比べて3度ほど低い水温です。

## 日本海の海況

(7月8日~9日、表面水温分布)

概況:沿岸水温は18~20℃台

○日本海沿岸域の表面水温

140E 142E

前回と比べて1~2度昇温しています。これは 前年同期と比べて3度ほど低い水温です。

144E

# 北部太平洋海況速報 第29号 7月9日発行 〇大型クラゲに関する情報(6月29日~7月2日)

長崎県の定置網に少量の入網情報がありますが、いずれも 1網あたり1~数個体と少ない模様です。

(資料:漁業情報サービスセンターHP)

### 〇キタミズクラゲの出現情報(7月2~4日)

・ 六ケ所村漁協組合自営の定置網

7月2日: クラゲ類の入網は20キロ。キタミズクラゲはなし。

7月4日: クラゲ類は30キロ。キタミズクラゲはなし。